

# 光熱費の見直ししませんか？

さまざまな要因から電気料金が高くなっています！

01

エネルギーコストの  
値上げ

世界情勢による単価の上昇

02

再生可能エネルギー  
賦課金の上昇

再生可能エネルギーの  
普及促進による値上がり

03

燃料費調整制度の  
上限撤廃

電力会社の財政状況悪化

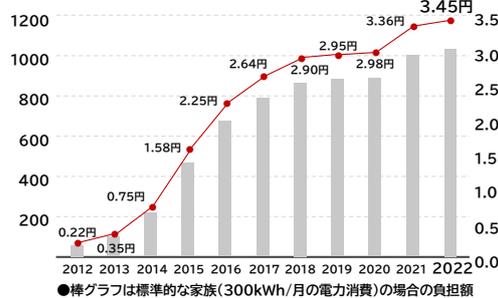
## 02 | 再生可能エネルギー発電促進賦課金

再生可能エネルギーの  
普及促進のため年々高騰中！

Q A 再生可能エネルギー発電促進賦課金とは？

「再エネ賦課金単価」×「その月の電力使用量」を国民全員で負担しており、再生可能エネルギーで発電された電力を電力会社が買い取るための原資として徴収されています。

[再生可能エネルギー賦課金単価の上昇]



10年で  
15.6倍

今後さらに高騰する見込み \ 影響大!

## 03 | 燃料費調整単価

電力会社の燃料費調整制度の  
上限設定廃止により最近大きく高騰中！

	2022年								2023年
	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分~
お客様負担分	3.36	3.37	3.37	3.37	3.37	3.37	3.37	12.57	13.41
実測値	3.36	3.60	4.66	5.86	7.67	9.46	10.98	12.57	13.41

※燃料費調整単価の単位は円/kWh(税込) ※東北電力HP参照

Q A 燃料調整制度とは？

燃料の価格に応じて電気料金を調整する制度です。「毎月の使用電力量」×「燃料費調整単価」にて算出された費用をお客様は負担しています。

## オール電化住宅における電気料金が以前の1.5~2倍に！

21年12月の  
電気代(目安)

25,000円 1,320kWh

30,000円 1,600kWh

35,000円 1,850kWh

値上げ後の  
お支払金額

41,064円 値上げ率 164%

49,472円 値上げ率 165%

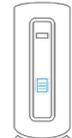
57,514円 値上げ率 165%

※【燃料費調整費】21年12月:0円31銭・22年12月:12円57銭 【再エネ賦課金】21年:3.36円・22年:3.45円 =前年増減額 +12.17円/kWh

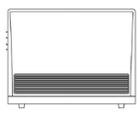
いずれかの機器を設置されていませんか？



エコキュート



電気温水器



蓄熱式暖房機

ハイブリッド給湯器に変えれば

ガスと電気のいいとこりで  
光熱費も安心価格



詳しくは裏面をご確認ください▶▶▶

# ハイブリッド給湯器とは?

電気とガソリンを上手に組み合わせるハイブリッドカーのように、電気とガスのいいところを組み合わせた給湯器です!

空気熱を活用した電気の「ヒートポンプ」と、少ないガス量で効率よくお湯を沸かす「エコジョーズ」が最大の相乗効果を発揮することで、必要なお湯の量に合わせて最適に運転を行う給湯器です。

ハイブリッドカー



電気 × ガソリン

ハイブリッド給湯器 ECO ONE



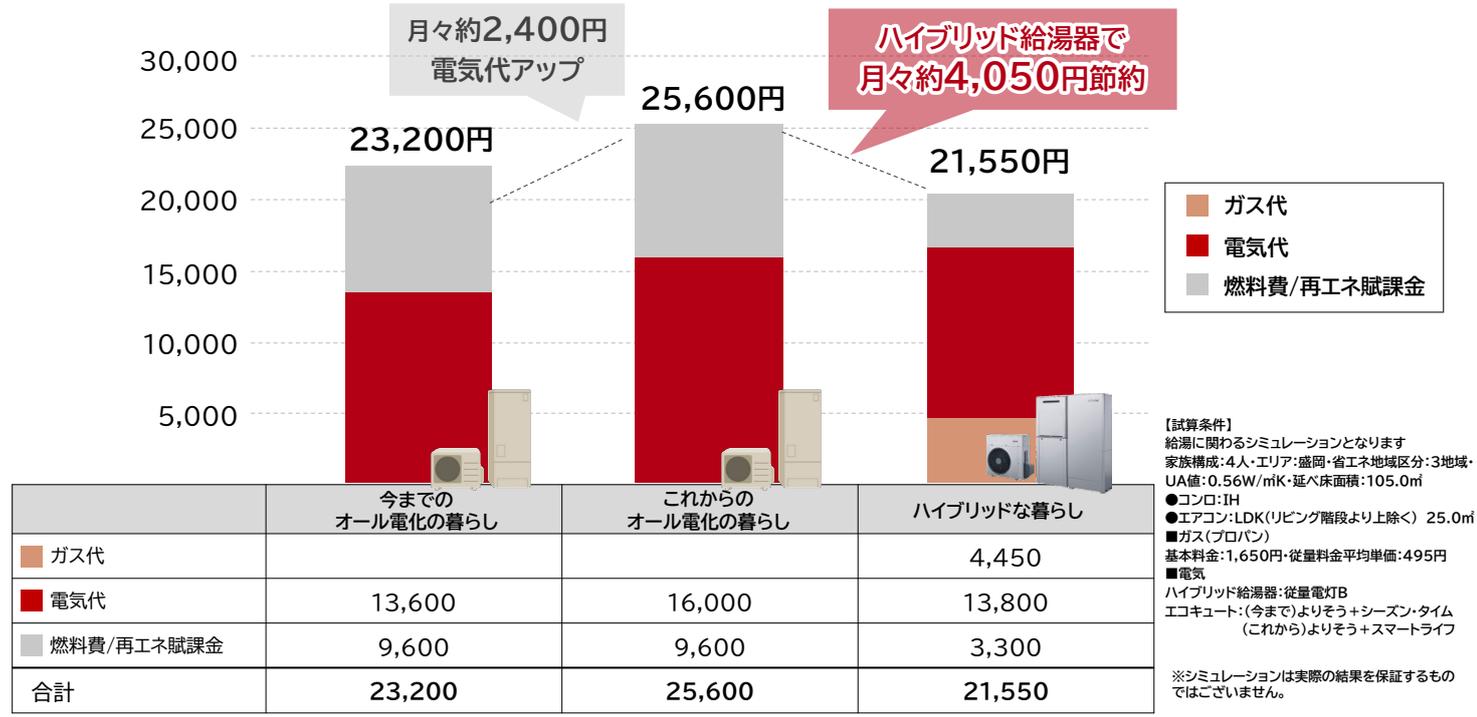
電気 × ガス

高効率&省エネ      パワフル&スピーディー

ガスと電気のいいとこどりで、効率よくお湯を沸かします。もちろん湯切れの心配もありません。

## 光熱費シミュレーション | どれくらい電気代が値上がりしているの?

【光熱費シミュレーション/月】



## ECO ONE



更に今なら国からの補助金も使えます!!

補助金 **50,000**円

RUNNING COST SIMULATION 

高効率給湯器導入促進による家庭部門の省エネルギー推進事業費補助金  
光熱費シミュレーションいたします!

Contact 商品に関するお問い合わせはこちら

東網商事株式会社 北上市北工業団地7-9 TEL:0197-66-2641